

平成28年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

横浜市白根地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなったのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

白根地域ケアプラザの担当圏域は帷子川に流れ込む中堀川の両サイドの丘陵地が住宅地として昭和40年代頃から開発された白根地区と、国道16号線北側の興和台団地、猪子山緑地がある川島町になります。平成28年3月末の調査では、白根地区担当圏域（白根1丁目から白根7丁目）の世帯数が6,822世帯で人口15,647人、高齢化率が22.4%で旭区の高齢化率26.3%より低く、川島町は全域で世帯数2,563世帯、人口5,784人、高齢化率が29.1%で旭区の高齢化率より高めになっています。

白根地区は、町内会自治会連合会と地区社会福祉協議会が一体となって地域の主な行事や活動をすすめています。川島町の担当圏域は、興和台自治会館、猪子山町内会館を拠点とした活動が活発に行われています。どちらの地域も住民の高齢化にともない一人暮らし世帯や高齢者世帯が増加していて、これら的高齢者に対しての見守り活動や元気な高齢者の健康を維持するための活動支援の課題があります。また、子育てや障害児支援に関わるインフォーマルサービスの開発も共通する地域課題となっています。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 指定管理者として、利用者に施設を快適安全に利用していただくとともに、施設や設備の価値をできる限り維持できるように計画的に管理しました。
- ・ 運営法人として、5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）1U（美しい）の取組を推進しています。職員一人ひとりが施設管理への意識を持つと共に、利用者の視点に立った設備の安全、快適な環境、性能性及び快適性に配慮しながら、きめ細かいメンテナンス対策をすすめました。
- ・ 施設の管理については、日常点検として巡視点検を行い、定期点検については、専門業者に委託実施して、点検結果等は報告書等を作成しました。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ 白根地域ケアプラザの労務・経理等の事務処理に関しては運営法人本部と役割を分担して効率的な運営を行いました。業務の委託や備品購入に当たっては、法人割引等を活用して経費の削減に努めました。
- ・ 朝礼や職員会議等で職員のコスト意識の高揚を図りました。電力の使用については、こまめな消灯、室温管理等、無駄な機器などの運転をしないことを徹底しました。
- ・ 白根地域ケアプラザ部門間の連携と情報等の共有を図るとともに、職員会議等で効率的な取組について検討して実施しました。
- ・ 法人内地域ケアプラザ所長会では、業務内容や書式等の標準化を検討しました。

ウ 苦情受付体制について

- ・ご利用者及び地域住民の方から、業務遂行上の苦情をいただいた場合、内容は市役所・区役所に書面をもって報告するとともに、真摯な態度で受け止め、誠意をもって対応しました。
- ・所長を苦情対応の総括責任者とし、各部門の管理者を苦情受付・解決責任者として、館内に掲示して速やかな解決を図るように対応しました。
- ・苦情等の内容は記録として残し、原因追及を図ることで、苦情予防となるように分析して、今後の対策を検討し対応しました。
- ・地域ケアプラザ情報ラウンジにご意見箱を設置して、自由に記入していただけるように対応しました。
- ・運営法人として設置している弁護士等を含む第三者委員会により、重要課題については、連絡、相談し、適切な対応・解決に結びつけられるように体制を整えました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・火災・事故・地震・台風などの災害発生時には、結果回避義務（発生事の対応）に従い、すばやく初期対応を行い、マニュアルに基づき全職員が利用者の安全確保ができるように体制を整えました。
- ・ケアプラザの貸館利用者については、災害時の避難誘導の手順、利用者へ火器使用時の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等チェックリストを利用した点検を利用者に周知するとともに、職員も日常的にチェックリストによる巡視点検を行い事故防止対策に取り組みました。
- ・地域の防災訓練、防災講演会、その他の地域行事に参加して、日頃から「顔の見える関係づくり」に努め有事に備えました。
- ・災害時特別避難場所となっているので、その役割を認識するとともに、備蓄物資を適正に管理しました。
- ・防犯対策は、鍵の管理責任者は所長、開閉は正職員の鍵当番が行い、開閉前後に点検表により全館点検、戸締り等を徹底、夜間等は警備会社（機械警備）と連携して、事故防止に努めました。

オ 事故防止への取組について

- ・事故防止については、法人統一の事故防止マニュアルがあり、対応フロー、連絡体制、報告判断基準も明示しています。機器等の取扱いについては日常的に正確な動作を行うことを徹底するとともに、なすべき動作の欠落がないように相互チェックを行い非常事態時に対応できるように体制を整えています。
- ・職員会議等で、事故防止、感染症対策等の取組を検討するとともに、発生したすべての事故を検証して事故の減少に努めました。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

白根地域ケアプラザでは、施設利用の方々の多くの個人情報を保有することになるため、「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」を遵守しました。また運営法人の「個人情報保護に関する規程」に従って利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員に対し研修を実施して個人情報保護体制を継続しました。

キ 情報公開への取組について

- ・ 横浜市指定管理料等によって運営されている地域ケアプラザの事業は、広く住民に状況が開示されることを当然と受け止め、「指定管理者の情報の公開に関する標準規程」に準じて、適正な対応に取り組めました。
- ・ 白根地域ケアプラザで発行する広報紙「ふれあい広場」（毎月1回発行）で、白根地域ケアプラザの運営状況等を公開しました。また、運営法人のホームページ等で事業の紹介などを行いました。介護サービス情報の公表では、神奈川県指定機関による確認を経て開示しました。
- ・ ケアプラザ窓口にて、事業計画書、事業報告書、予算決算書等を常時備え付け、閲覧に供しました。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 近隣の地域活動支援センター「むくどりの家」と協働して、精神保健ボランティア講座と当事者とのクリスマス交流会を開催しました。
- ・ 人権啓発ポスターの掲示、人権啓発講演会などのチラシを窓口等に設置しました。

ケ 環境等への配慮及び取組について

【横浜市のごみゼロ「ヨコハマ3R夢プラン」の理解と実践】

- ① リデュース (Reduce) ～ごみそのものを減らします
会議資料の両面印刷の励行、不要なファックス表紙の廃止等コピー用紙の無駄を減らしました。
施設利用者等の部屋利用については、ごみの発生抑制をお願いしました。
(例：使い捨ての割り箸や容器を使わないで、ケアプラザ備え付けの箸や食器を利用していただく等)
- ② リユース (Reuse) ～再利用します
封筒の再利用、不要紙の裏紙の利用等、小さなことでも徹底した取り組みによって、職員にゴミの減量化を意識づけました。
- ③ リサイクル (Recycle) ～再生利用します
物を最後に廃棄する場合、全職員が手順書に基づいてごみの分別を徹底しました。

【電気・ガス等エネルギー使用の削減】

- ① 節電対策として、不要な電灯は消灯、各部屋に設置した温度計の室温表示を参考に空調設備の運転は冷暖房の設定温度を夏季 25℃～28℃、冬季 18℃～22℃を目安に設定して温度管理を行いました。
- ② ブラインドやサーキュレーターの使用により冷暖房の効率化を図りました。

【建物内外の整備】

- ① 運営法人の取組にある5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）1U（美しい）運動を推進して来訪者が気持ちよく活動できる環境を維持できるように取り組みました。
- ② パール横浜白根ビルに出店している他テナントと協働して、ビル共有部分の管理を行いました。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 : 常勤 1 名 (地域包括支援センター職員を兼務)
計画作成担当者 : 常勤 3 名 (管理者及び地域包括支援センター職員兼務 1 名
地域包括支援センター職員 兼務 2 名)

《目標》

介護保険法等の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した生活を営むために必要な介護予防サービスが適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて介護予防サービス支援計画書を作成するとともに、当該計画に基づいて適切な介護予防サービスの提供が確保されるようサービス提供事業者及び関係機関等との連絡調整その他の便宜を、提供しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ①介護予防支援費において、ご利用者負担はありません。
- ②通常サービス提供地域以外の訪問・出張の場合には、交通費（実費）の支払いが必要となりますが、今期該当の利用者はいませんでした。

《その他》

ご利用者の状態や要望によっては、規定された回数以上の訪問や担当者会議を実施して、利用者の家族と定期的に連絡をとり利用者の状態を適宜把握しました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
101	103	100	100	108	107
10月	11月	12月	1月	2月	3月
110	110	104	106	113	118

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 : 常勤 1 名 (介護支援専門員を兼務)
 介護支援専門員 : 常勤 4 名 (専従 3 名 管理者兼務 1 名)

《目標》

- ①ご利用者が住み慣れた地域で、安心して日常生活を営めるように、ご利用者の意向に沿った適切なケアプランを作成しました。また、サービス提供事業者のみならず行政機関・医療福祉機関・ボランティア団体等との連携を深め、チームケアによる質の高いケアマネジメントを実践できるように努めました。
- ②自治体の委託により、介護保険認定調査を積極的に受託しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ①居宅介護支援費において、ご利用者負担はありません。
- ②通常サービス提供地域以外の訪問・出張の場合には、交通費（実費）の支払いが必要となりますが、今期該当の利用者はいませんでした。

《その他》

- ①地域の方々との顔の見える関係を築き、身近な介護相談の窓口としても、ご利用頂けるようにしました。
- ②地域包括支援センター併設の居宅介護支援事業者として、支援困難ケースに対しても地域連携を大切にし、問題解決に向けて積極的に関わりました。
- ③24 時間連絡体制・研修計画・定期会議等の仕組みを整え、質の高いケアマネジメントを実践できる居宅介護支援事業者を目指しました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
110	116	114	118	118	123
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
123	127	119	133	141	144

● 地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ・ 高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して、職員が一律に窓口対応を出来るようにマニュアルを整備しました。
- ・ 老人会、食事会、子育てサロン、エリア内の関連施設を訪問して福祉保健情報の交換と提供を行い白根地域ケアプラザ総合相談の情報量を増やしました。
- ・ 広報紙、ホームページを通して情報発信が出来るように毎月内容を更新して発信しました。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携(生活支援体制整備事業も含む)

- ・ 朝のミーティング、所内会議などで日常的に情報共有をすすめ、各事業間の動きが見える連携ができるように努めました。
- ・ 地域活動交流部門がリサーチをして、生活者の視点を取り入れた事業を企画、地域包括支援センター3職種の専門性を活かした共催事業や、生活支援体制づくりに活かせる事業に取り組みました。
- ・ 5職種の地域情報を共有して支援が必要な個人、団体、エリア等のニーズを抽出しました。

3 職員体制・育成

【職員体制】

- ・ 所長、地域包括支援センター3職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの常勤職員の欠員が発生しないように適切に配置しました。

【職員の育成】

- ・ 育成を目的とした管理者面談を年2回行いました。
- ・ 日常的恒常的な育成についてはきめ細やかなOJTを基本に行いました。
- ・ 所長及び事業ごとに研修計画を作成して実行しました。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ・ 地域の組織団体（白根地区町内会自治会連合会、白根地区社会福祉協議会、白根地区民生委員児童委員協議会等）と連携して地域の行事や会合に積極的に参加して情報交換、情報提供を行って地域ネットワークの資源を開発しました。
- ・ 地域の福祉保健関連施設（障害者施設、保育園）、学校、市民利用施設等と連携して地域ネットワークの活動拠点情報を収集しました。
- ・ ボランティア活動グループの情報を集約して、白根地区、興和台・猪子山地区のボランティア活動マップを作成しました。

5 区行政との協働

- ・ 第3期旭区地域福祉保健計画白根地区計画の策定支援を旭区役所・旭区社協と協働して取り組みました。
- ・ 毎月実施している旭区福祉保健センターとの定例カンファレンス等を通して、旭区の運営方針や最新の行政情報を的確に把握することで、行政と一体となって事業をすすめました。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・白根地区の福祉保健活動団体や人材等の社会資源（地区社協・連合町内会・地区民児協・地域のサロンや昼食会、配食サービス等）を把握して関係機関への情報提供を行いました。
- ・旭区役所、旭区社協からの情報提供を活用して地域を支援しました。
- ・白根地域ケアプラザ登録団体の会を開催して情報の提供と交換を行いました。
- ・毎月広報紙「ふれあい広場」を発行するとともにホームページを随時更新して白根地域ケアプラザの活動状況を提供しました。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・登録団体の部屋利用は抽選ではなく当事者同士の話し合いで決めていくことで多くの団体が利用できる機会の提供をすすめました。
- ・地域交流室の利用方法、予約空き情報を館内に掲示して多くの方が利用できるように利用促進をすすめました。
- ・町内会館・自治会館や市民利用施設に福祉保健活動の活動拠点が広がるように、出前講座を開催して活動拠点を開発しました。

3 自主企画事業

- ・自主事業を通じて福祉保健活動の開発・実施や新たな地域福祉のための取組を地域の実情やニーズに合わせて行いました。
- ・高齢者対象の事業だけでなく、こども・障害分野の事業も実施して、自主活動化の働きかけを行いました。
- ・施設内だけでなく、出前講座などを開催し地域で事業を展開しました。
- ・自主事業の開催には具体的な目標（数値・成果）を設定し、事業開催後に自己評価を行い次のステップにつなげていきました。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・旭区社会福祉協議会や地域の福祉保健関係団体と情報交換をしてボランティア養成講座を企画して実施しました。
- ・団体及び個人ボランティアの登録を促進して活動の場へのコーディネートをすすめました。
- ・よこはまシニアボランティアポイントの登録講習会を開催して高齢者のボランティア活動を促進、支援しました。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・高齢者等に関するさまざまな相談を受けとめ、相談内容を的確に把握して対応しました。その場で解決できるものはその場で解決し、解決できないものは関係機関（行政機関、医療機関、介護保険事業者等）につなぎました。
- ・来所・電話等、すべての場面において迅速、継続的な支援を心がけました。諸般の事情により来所が困難なご相談者には、ご自宅や入院先まで出向いて相談支援を行いました。
- ・来所時の相談は個人情報に配慮し、原則相談室での対応とし安心して相談できる環境整備を心掛けました。
- ・高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して、職員が一律に窓口対応を出来るようにマニュアルを整備しました。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・担当圏域内の町内会・自治会へ積極的に出向いて近隣住民との顔の見える関係づくりをすすめて、生活圏域内のネットワーク構築につなげました。
- ・担当圏域内及び周辺の医療機関、薬局、介護保険サービス事業所等に支援を依頼して、地域との連携がすすむように介護予防講座や保健活動講座等を企画して、地域と事業者のコーディネートをすすめました。
- ・地域包括支援センターの3職種が連携してそれぞれの専門性を活かして地域のネットワークの構築支援に努めました。

実態把握

- ・地域行事や会合を訪問して高齢者の個別ニーズや圏域のニーズ、インフォーマルサービス等の実態を把握しました。
- ・行政資料等の各種統計資料から圏域の情報を収集して地域の実態把握をすすめました。
- ・講座や教室の開催時にアンケートを実施して、どのような支援が必要か、どのような情報が求められているのかを把握して新規事業の企画に活かしました。

2 権利擁護

権利擁護

- ・成年後見制度をはじめとする権利擁護事業や消費者被害保護など関連する法制度を理解し、それに基づく相談への的確な見立てにより、区役所・区社協等担当部署へつなぐ等適切な支援を行いました。
- ・成年後見制度等の普及啓発に取り組んでいくため、行政書士無料相談会を2ヶ月に1回程度、定期的で開催しました。
- ・終活セミナー等のシニアライフ講座を開催し、判断能力に支障をきたしたときへの権利擁護に関して、安心して暮らし続けられるように支援しました。

高齢者虐待

- ・ 早期に発見、対応できるように地域住民、介護保険事業者、医療機関等との情報共有ができる関係づくりに努めました。
- ・ 横浜市高齢者虐待防止事業指針に基づいた対応をすすめました。
- ・ 虐待事例に対し、旭区と支援の方向性を共有し、区との役割分担に基づき対応して適切な支援を行いました。

認知症

- ・ 旭区福祉保健センター及び関係機関と協働して、旭区徘徊SOSネットワークの普及啓発活動をすすめました。
- ・ 認知症サポーター養成講座を開催し地域での認知症理解の普及啓発に努めました。
- ・ 認知症に関しての地域の相談窓口のひとつであること周知していきために、専門医療機関と連携して認知症に関する講座を開催しました。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ・ 介護予防支援計画を策定する場合は、地域包括支援センター内で随時カンファレンスを行い、アセスメントの整合性を検討して、できるだけ自立度の高い生活ができるように適切なプランを作成しました。
- ・ 介護予防支援計画を委託する場合は、担当者会議等に参加して適切なケアマネジメントができるように支援していきました。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 行政及び地域の高齢者支援団体等と協働して、地域ニーズの把握に努めました。
- ・ 担当圏域内の町内会館・自治会館等を利用した地域活動を訪問して地域住民との顔の見える関係づくりに努めました。
- ・ 担当圏域内の民生委員児童委員等と定期的に情報交換を行い、要支援者情報の共有、連携事業の検討等を行いました。
- ・ 旭区内ケアマネジャー連絡会と連携して情報交換を行いました。

医療・介護の連携推進支援

- ・ 担当圏域内の医療機関、介護保険関係機関等を定期的に訪問して、白根地域ケアプラザの活動を紹介して、情報交換を行いました。
- ・ 医療相談室からの退院調整依頼に関し、ケアマネジャーとの調整を行い、円滑な在宅生活復帰への支援を行いました。
- ・ 介護サービスの担当者会議、カンファレンス等で、必要に応じ、医療関係者等と連携した支援体制を構築しました。
- ・ 医療と介護の連携を促進するために医療機関とケアマネジャーの懇親会を企画実行しました。

ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーが抱えているケースに対して、地域ケアプラザ協力医業務を広報して医療的な助言が得られるように支援しました。
- ・担当圏域が隣接する左近山地域ケアプラザ、鶴ヶ峰地域ケアプラザと定期的に連絡会を開催して、ケアマネジャーのネットワーク支援、ケアマネジメント研修、医療連携の機会を提供しました。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・必要に応じて担当圏域内の個別ケースの地域ケア会議を開催して、専門職、地域支援者、当事者間との情報や課題を共有してネットワークの構築に努めました。
- ・各職種の専門性や視点を活かして課題解決に向け、協働して取り組みました。

5 介護予防事業

介護予防事業

- ・地域住民と一体となって介護予防講座を定期的に行いました。
- ・介護状態にならないように、運動・口腔ケア・栄養改善・認知症予防について地域に情報提供して、地域の方が主体的に介護予防に取り組めるように支援していきました。
- ・従来行われている地域の介護予防事業の情報を収集して支援しました。

6 生活支援体制整備事業

- ・地域活動交流、地域包括支援センターの職員から情報を収集して、ケアプラザを拠点に活動している登録団体、地区センター、老人福祉センターや町内会・自治会の会館を拠点に活動しているグループ等を訪問して、ケアプラザ圏域内の平成 28 年度版の旭区元気づくりマップ白根版を作成しました。
- ・圏域内の自主サークル団体交流会を開催白根地区興和台地区の 19 団体の代表が参加して講演会と意見交換会を行いました。
- ・圏域内の活動グループを訪問するときに生活支援体制の実態と目標をお伝えして、今後の生活支援体制の取り組みについてお伝えしました。

7 その他

白根地域ケアプラザの認知度の向上

- ・開所 3 年目の地域ケアプラザなので、所在地の周知、事業内容の理解、地域住民と職員との顔の見える関係づくりをすすめるために、積極的に地域に出向いて活動するとともに広報紙やチラシを効果的に配布しました。
- ・自主企画事業を積極的に企画実施して来所者を増やすことで認知度の向上を図りました。
- ・地域の福祉保健活動を支援するために、地域ケアプラザの 5 職種が連携して事業に取り組みました。

平成28年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 横浜市白根地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護 ・ 第1号通所介護	生活支援体制 整備事業
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	15,017	21,792	145					5,504
	介護保険収入				6,386	21,325			
	その他	0	0	0	0	1	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費								
	雑収入					1			
	収入合計(A)	15,017	21,792	145	6,386	21,326	0	0	5,504
支出	人件費	10,513	15,107			18,184			3,221
	事務費	1,923	1,756			712			/
	事業費	588	712	145		194			105
	管理費	1,510	398		113	240			/
	その他	841	0	0	4,435	0	0	0	0
	消費税	841							
	委託費				4,435				
	支出合計(B)	15,375	17,974	145	4,548	19,330	0	0	3,327
	収支 (A) - (B)	-358	3,818	0	1,837	1,996	0	0	2,177

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 白根夜メロ倶楽部	①高齢者	84,000	31,200	52,800	84,000	0	0
	②209名						
	③300円						
2 うたって～脳トレ	①高齢者	36,220	420	35,800	30,000	6,220	0
	②182名						
	③200円						
3 民謡サロン	①高齢者	48,000	15,600	32,400	48,000	0	0
	②126名						
	③300円						
4 HugHug筋トレ体操	①乳幼児	86,520	73,520	13,000	77,000	0	9,520
	②129名						
	③200円						
5 およこ体操	①子ども	68,896	43,096	25,800	60,000	0	8,896
	②263名						
	③200円						
6 親子のアトリエ	①乳幼児	43,418	32,318	11,100	30,000	9,386	4,032
	②59名						
	③300円						
7 ミドルエイジからのロトレ教室	①地域	162,816	25,716	137,100	144,000	0	18,816
	②460名						
	③200円						
8 読み聞かせ ボランティアフォローアップ講座	①子ども	7,000	7,000	0	7,000	0	0
	②16名						
	③無料						
9 折紙で指先トレーニング	①高齢者	12,000	5,400	6,600	12,000	0	0
	②35名						
	③200円						
10 母の日ハンドメイド教室	①子ども	8,199	4,599	3,600	5,000	3,199	0
	②12名						
	③300円						
11 父の日ハンドメイド教室	①子ども	9,048	3,648	5,400	5,000	4,048	0
	②18名						
	③300円						
12 興和台健康 まーじゃんレディース	①高齢者	33,360	16,860	16,500	30,000	0	3,360
	②52名						
	③300円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
13行政書士による相続 遺言・成年後見の相談会	①高齢者	0	0	0	0	0	0
	②9名						
	③無料						
14介護セミナー	①高齢者	25,568	25,568	0	25,568	0	0
	②171名						
	③無料						
15協力医とのランチミーティング	①高齢者他	17,190	11,290	5,900	0	17,190	0
	②47名						
	③100円						
16認知症予防スリーA講座	①地域	83,818	67,318	16,500	70,000	10,022	3,796
	②122名						
	③200円						
17まちを知ろう！ ふるさとウォーキング	①地域	5,560	4,360	1,200	5,000	0	560
	②12名						
	③100円						
18障害児支援なかよし・ 福寿荘	①障害者	47,635	29,935	17,700	12,000	35,635	0
	②353名						
	③無料						
19法テラス無料相談会	①地域	0	0	0	0	0	0
	②1名						
	③無料						
20お習字キッズ	①子ども	29,212	10,312	18,900	25,000	4,212	0
	②66名						
	③300円						
21羊毛フェルトで 動物をつくろう	①高齢者	65,041	7,741	57,300	42,000	23,041	0
	②82名						
	③300円						
22ボールはともだち	①子ども	49,106	35,606	13,500	42,000	3,186	3,920
	②50名						
	③300円						
23子どもの日お菓子	①子ども	9,513	5,513	4,000	5,000	4,513	0
	②18名						
	③500円						
24お茶のみサロン	①高齢者	31,306	7,006	24,300	0	31,306	0
	②257名						
	③100円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
25にこにこサロン	①乳幼児	33,644	9,044	24,600	16,682	16,402	560
	②372名						
	③無料						
26障害児と地域のつながりを考える	①地域	23,913	22,513	1,400	20,000	2,361	1,552
	②61名						
	③200円						
27ハローイングリッシュ	①乳幼児	30,000	7,500	22,500	30,000	0	0
	②103名						
	③300円						
28精神保健ボランティアフォローアップ講座	①地域	0	0	0	0	0	0
	②15名						
	③無料						
29合同歌声喫茶2016 (収入は実行委員会で管理)	①地域	0	0	0	0	0	0
	②436名						
	③500円						
30コーヒーバリスタ講座	①地域	16,660	12,160	4,500	5,000	11,660	0
	②15名						
	③500円						
31色鉛筆画	①地域	42,365	18,065	24,300	42,000	365	0
	②88名						
	③300円						
32親子でパン作り	①乳幼児	24,548	1,048	23,500	17,136	7,412	0
	②89名						
	③500円						
33健康づくり短期集中講座	①地域	16,896	14,196	2,700	15,000	0	1,896
	②33名						
	③300円						
34出張プレイパーク	①子ども	0	0	0	0	0	0
	②107名						
	③無料						
35夢をあきらめないで！ ～たくましく生きるために 必要な「生きる力」を育てよう	①子ども	77,736	77,736	0	0	0	77,736
	②280名						
	③無料						
36認知症サポーター養成講座	①地域住民	7,570	7,570	0	7,000	0	570
	②21名						
	③無料						
37民生委員の施設見学会	①地域住民	0	0	0	0	0	0
	②10名						
	③無料						
38大人の遊書	①地域	11,468	2,468	9,000	10,000	1,468	0
	②20名						
	③300円						
39よこはまシニアボランティア ポイント登録会	①高齢者	0	0	0	0	0	0
	②12名						
	③無料						
40食品衛生講習会	①地域	0	0	0	0	0	0
	②14名						
	③無料						
41つながろう！ふれあい ウォーキング	①地域	560	560	0	0	0	580
	②36名						
	③無料						

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象 ②延べ参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
42 パパとママがサポーター ジュニアのためのセルフケア 講座	①子ども ②21名 ③250円	12,111	8,611	3,500	10,000	2,111	0
43 親子でRun&Run	①子ども ②19名 ③100円	8,310	7,210	1,100	5,000	2,750	560
44 クリスマス交流会	①障害者 ②35名 ③300円	18,078	5,078	13,000	0	18,078	0
45 旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出張事業	①地域 ②613名 ③無料	235	235	0	0	235	0
46 バレンタインクッキー講座	①子ども ②14名 ③500円	10,000	4,500	5,500	5,000	5,000	0
47 パパと遊ぼう	①乳幼児 ②27名 ③無料	1,120	1,120	0	0	0	1,120
48 クレール白根サロン	①高齢者 ②20名 ③無料	0	0	0	0	0	0
49 ケアプラザまつり	①地域 ②146名 ③無料	0	0	0	0	0	0
50 団体交流会	①地域 ②50名 ③無料	1,640	1,640	0	0	1,640	0

平成28年度 自主事業報告書

横浜市白根地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
白根夜メロ倶楽部	<p>目的：男性（特に団塊世代の男性）の交流と地域での仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：団塊の世代の男性が親しんできたロシア民謡を始め、70年代のフォークソング等を選曲したこだわりの歌声サロン。また交流タイムを設け、第二の人生を充実したものにするため共有する時間をもつ。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌って～脳トレ	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：季節に合わせた曲を歌うことや手足を動かす脳トレのテイストを加えた動きを通して、介護予防に繋げていく。</p>	4～9月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民謡サロン	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：日本各地のふるさとの唄を三味線の伴奏、太鼓のリズムに合わせて歌う。また引きこもりがちな高齢者が同郷人と集い交流の場とする。</p>	4～9月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
H u g H u g 筋 トレ体操	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：親子体操（乳児から2歳児前後）を通して、養育者の体力向上や親子のコミュニケーションをはかる場とし、孤立しがちな子育て環境を支援する。</p>	4～3月 (1月休み) 月1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこ体操	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：親子体操（2歳児から未就園児）を通して、養育者の体力向上や親子のコミュニケーションをはかる場とし、孤立しがちな子育て環境を支援する。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子のアトリエ	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：親子（2歳児から未就園児）造形教室。子どもと触れ合いながら身の周りの材料をつかって、工作を楽しむと同時に孤立しがちな子育て環境を支援する。</p>	4～10月 (8月休み) 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミドルエイジからのロコトレ教室	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：筋力の向上を意識して、姿勢改善の体操やストレッチ等を中心に座学を含め、介護予防を進める。</p>	4～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
読み聞かせフォローアップ講座	<p>目的：主に子育て支援として読み聞かせボランティアのフォローアップ。</p> <p>内容：旭図書館共催。子育てサロン等親子で集う場で活動中のボランティアのフォローアップのためのわらべうた講座</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙で指先トレーニング	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。指先を使うことによる認知症予防。</p> <p>内容：季節の花や行事等に合わせた折り紙の作品づくりを行う。サロンの担い手としての活動につなげる。</p>	5～8月 月1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日のハンドメイド教室	目的：手作りの作品づくりを通して、集中力、持続力、想像力を育てる。また親子のコミュニケーションをはかる。 内容：毛糸のボンボンを使って、作品を作成し、カードと共におかあさんにプレゼントすることで、親子のコミュニケーションをはかる。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父の日のハンドメイド教室	目的：手作りの作品づくりを通して、集中力、持続力、想像力を育てる。また親子のコミュニケーションをはかる。 内容：レジンを液を使って作品を作成し、感謝の気持ちのカードと共におとうさんにプレゼントすることで、親子のコミュニケーションをはかる。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
興和台健康まーじゃんレディース	目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。頭と指先を使い、認知症予防としての効果もねらいとする。 内容：介護予防または地域住民の交流の場を目的とした女性限定の麻雀教室。講師、指導員（ボランティア）の指導の下、初心者から楽しめる教室とする。	5～7月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
行政書士による相続・遺言・成年後見の相談会	目的：相続・遺言・成年後見の理解と普及啓発。ケアプラザを高齢者の権利擁護の相談場所として周知する。 内容：コスモス成年後見サポートセンターの協力のもと行政書士2名体制・隔月で最大6組まで対応。相談内容としては相続や遺言の書き方と理解、成年後見制度の紹介等。高齢者の権利擁護の周知。	6月4日/8月6日/10月1日/12月3日/2月4日 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護セミナー	目的：介護者が一人で抱え込まないで孤立しない介護が出来、介護技術や高齢者の身体について学び、介護を楽しく出来る様支援する。 内容：通年企画6回講座 ・「人はなぜのめり込むのか（お酒・薬物等）」 ・「有料老人ホーム（介護施設の選び方）」 ・「高齢者の膝痛について」 ・「正しい終活のすすめ」・「脂質異常症」・「認知症の理解」	5/24, 7/26, 9/27, 11/22, 1/24, 3/28 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
協力医とのランチミーティング	目的：高齢者が抱えている病気の事を気楽に相談できる場所としてケアプラザ協力医の存在を知ってもらう。 内容：ケアマネジャー対象「心不全について」 あたご自治会対象「睡眠障害について」 体操教室メンバー対象「排尿障害について」	6/13, 10/3, 3/13 全3回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防スリーA講座	目的：認知症予防スリーAを体験的に学んでもらう場をつくり、参加者を中心に認知症予防の場を作る。 内容：認知症予防スリーAを内容とした研修講座を全7回実施。	5/13, 6/1, 6/20, 6/30, 7/15 8/9, 1/31 全7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
まちを知ろう！ ふるさとウォーキング	目的：高齢者の引きこもり防止と交流の場の提供。 内容：横浜市のウォーキングポイント事業を推進し、歩数でコースを設定、身近な場所で気軽に歩くことを目標に様々なコースを紹介。	4月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害児余暇支援 なかよし・福寿荘	目的：障害児の自立と地域住民との交流。障害児を地域で支える環境づくり。 内容：特別支援級の子ども達と毎月2回の野菜づくりや余暇活動（遊びやケーキ作り等）を通して、地域のボランティアとの交流、平日の活動は小学校まで迎えに行き、子ども達とボランティアとの活動に繋がるよう進めていくと同時にガイドボランティアの認識を広めていく。	4～9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
法テラス無料相談会	目的：高齢者や障害者の相談窓口としてのケアプラザの周知及び成年後見制度等、法令等の周知啓発。 内容：法テラス無料出張相談会を通じ、65歳以上の高齢者や障害者及びその家族・支援者に対し、法律相談会を実施。	6月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お習字キッズ	目的：就園児・小学校の放課後の余暇支援事業 内容：習字が初めての幼児から学校の書写授業を受けている小学生が楽しみながら書道に親しみ、基本の筆使いや字形の整え方などを学んでいく。	5～7月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
羊毛フェルトで動物をつくろう	目的：高齢者の引きこもり防止と地域住民の趣味を通じての仲間づくりの場の提供。指先を使うことによる認知症予防。 内容：イメージの写真（犬・猫）から各々ポーズ等を決め、それに合わせ羊毛フェルト及び本物の犬毛等利用し、形成する。	5～7月 7回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボールはともだち	<p>目的：未就学児の余暇支援とその保護者の子育て支援</p> <p>内容：日本サッカー協会（JFA）で進める、子どもに必要な動きづくりを徐々にステップしながら取り組んでいくプログラム、選抜クラス制を取り入れ子どもの体力づくり及び基礎体力の向上・協調性の育成を図る。</p>	5～8月 7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子どもの日のおかし	<p>目的：手作りの作品づくりを通して、集中力、持続力、想像力を育てる。また親子のコミュニケーションをはかる。</p> <p>内容：親子で時節に合わせたこいのぼり型のケーキを作る。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶のみサロン	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：傾聴ボランティア「ひまわり」の協力を得て、誰でも気軽におしゃべりを楽しむ場の提供。ボランティア登録団体の協力でイベント開催。地域の交流としておしゃべりを楽しむ場として開催する。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にこにこサロン	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：読み聞かせボランティアによるお話し会と母親の特技等を披露するワークショップを展開。将来的には地域の担い手となる人材の養成も視野に入れる。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害児と地域のつながりを考える	<p>目的：障害等なんらかの支援が必要な子どもをもつ家族と地域の関わりについて考えるきっかけづくり。</p> <p>内容：当事者を抱える家族向けの講座と、支援者向けの講座をそれぞれ開催。最後に両者交流会を行う。</p>	5～6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハローイング リッシュ	<p>目的：子育て支援として親子の交流や仲間づくりを支援。</p> <p>内容：英語を使って親子間、参加者間（乳児から2歳児前後）のコミュニケーションがとれる場としての支援。</p>	4～7月 6回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神保健ボランティアフォローアップ講座	<p>目的：H27開催講座受講者向けの講座。再度ボランティアの役割について振り返る機会とする。またケアプラザでサロン等の活動に協力してくれる人材を確保する。</p> <p>内容：地域活動支援センター（精神障害者作業所型）「むくどりの家」で現在ボランティアとして活動している山口氏の活動に至る経緯や現在の状況、またご自身が考える当事者サポート等茶話会形式で意見交換し、今後の活動につなげる。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
合同歌声喫茶 2016	<p>目的：歌好きな方々が集まって仲間づくりや健康づくり、また外出の機会を作ることで引きこもり予防。区全体ケアプラザの周知。</p> <p>内容：区内ケアプラザとボランティア団体・歌声喫茶オアシスと実行委員会形式で運営。去年に引き続き復興支援コーナーでは南相馬への義援金の報告を行った。今年も被災地への募金活動を行い¥181,188の義援金が集まり後日届けた。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コーヒー バリスタ講座	<p>目的：地域サロンの担い手の発掘と仲間づくり。</p> <p>内容：地域の喫茶店の店主の協力を得て、コーヒーの淹れ方を学ぶと同時に興味を持ってもらい、サロンの担い手として活動できるボランティアとして育成する。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
色鉛筆画	<p>目的：高齢者のひきこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：講師の指導を受け色鉛筆を使って、美しい色彩のイラストやデザインを描いていく。</p>	7月～12月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でパン作り	<p>目的：子育て支援として親子の交流や仲間づくりを支援。</p> <p>内容：パン作りを通して親子のコミュニケーションをはかると同時に、食育について考えるきっかけとする。</p>	7月・8月・10月・ 11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり短期 集中講座	<p>目的：地域の健康づくりを進めるボランティアの養成。</p> <p>内容：ボールを使った筋トレや頭を使った脳トレを取り入れ、誰でも無理なく身体と頭を動かす時間とする。</p>	9月 3回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張 プレイパーク	目的：親子で気軽に参加。交流や仲間づくりを支援。 内容：あさひプレイパークとの共催。プレイリーダーや世話人とともに室内で楽しめるプログラムを实践。仲間づくりやリフレッシュの場の提供。	8月・12月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夢をあきらめないで！ ～たくましく生きるために必要な「生きる力」を育てよう～	目的：現在の子どもたちを取り巻く様々な環境において、たくましく生きるために必要な「生きる力」を育むためのヒントを得る。 内容：旭区在住の現ボクシング世界チャンピオン八重樫東選手の講演を通して、子どもたちがスポーツを通して育む心や体の成長と夢を諦めず何事にも立ち向かうことの意味を伝える。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	目的：認知症への正しい理解と啓発活動 内容：地域の方々に対し認知症の正しい理解と対応方法について養成講座を開催し、地域で見守りができる体制づくりが必要な為にサポート養成講座を開催。開催にあたり認知症サポーター養成講座を受講したボランティアに参加を依頼し、活動の広がりを持たせる。	7/12, 16, 23 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員の施設見学会	目的：地域の民生委員と地域の介護施設との交流を図る。 内容：民生委員が一人暮らしの方の訪問をした際介護保険の説明や施設の内容が解ると高齢者の方との関係作りに役立つように介護保険制度の説明と近隣のデイサービス施設2か所を見学する。	8/26 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の遊書	目的：日本の伝統文化である毛筆を使い「書」に親しみ、地域の仲間づくりと交流をはかる。 内容：毛筆の基本的な筆使いと遊書の表現方法を学び、はがきやうちわに遊書を用いて個性溢れる作品づくりをする。	8月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よこはまシニアポイント登録研修会	目的：高齢者の生きがいつくりとボランティア活動啓発。 内容：既定のボランティア事業や施設でのボランティア活動を行うことでポイントが付与されるための資格習得講習。	7月 1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
食品衛生講習会	<p>目的：調理室利用者のための衛生講習会。</p> <p>内容：①食中毒の予防・手洗いチェッカーでのチェック ②調理室点検実習</p>	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つながろう！ ふれあい ウォーキング	<p>目的：ウォーキングを通して健康づくりと高齢者のひきこもり防止、仲間づくりの場の提供。また今宿西、川井、白根の3地域ケアプラザのボランティアの活動を併せて紹介し仲間づくりのきっかけとする。</p> <p>内容：地域の実情を知るそれぞれのケアプラザのコーディネーターが、その地域ならではのコースを設定する。また各ケアプラザのボランティアの活動を紹介する機会とする。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパとママが サポーター ジュニアのための セルフケア講座	<p>目的：成長期の子どもの体力・健康づくりを目指し栄養について学び、運動をする子どものために怪我をしないセルフケア方法を習得し、同世代の地域交流の場をつくる。</p> <p>内容：運動をする子どもをもつ保護者のための講座。「ケガをしない身体づくりとパフォーマンス（競技力）向上」を目標に、栄養面とセルフケア方法の両面から学ぶ。</p>	11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で Run&Run	<p>目的：子供たちに走る楽しさを伝え、身体を動かすきっかけとする。</p> <p>内容：地域の子ども達、特に駅伝大会に参加する子ども達に走り方の基本、長距離を無理なく走ることを伝える。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス交流会	<p>目的：地域活動支援センター「むくどりの家」との交流を目的とし、地域の福祉活動拠点としてのケアプラザの役割を伝える。</p> <p>内容：精神保健ボランティア講座受講者をケアプラザエリア内の事業所と繋ぎ、地域に根差したボランティアとしての活動へと促進する。当事者も企画から参加し、双方の交流をはかりながら新たな居場所を作る。参加者全員での食事と保育園児を交え歌の交流。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭ふれあい 区民まつり 行政PRコーナー 出張事業	<p>目的：来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知る機会をつくる。</p> <p>内容：ブースに旭区の地域ケアプラザ紹介パネル、地域福祉保健計画啓発パネルを掲示。ゲームコーナーやご意見頂戴コーナーを設けてケアプラザのPRパンフレットを配布する。</p>	10月 1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バレンタインクッキー講座	<p>目的：親子で共同作業を行うことでふれあいを深め、食への意欲・関心を深める</p> <p>内容：ハート型のクッキーの表面にアイシングでデコレーションし、バレンタインに向けたカラフルで華やかなクッキーをつくる。アイシングから学ぶことで自宅で親子で作業できるようにする。</p>	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパとあそぼう	<p>目的：父親の育児を支援し、地域で特に父親の仲間づくり、繋がりをつくるきっかけとする</p> <p>内容：身体を使った遊びを取り入れながら、講師による「パパの子育て」についての講義とグループディスカッション。</p>	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クレール白根サロン	<p>目的：クレール白根（高齢者住宅）の住民の交流を図り仲間作りを進めると共に、介護予防の意識を持ってもらうきっかけを作る。</p> <p>内容：・介護保険について ・スリーA（脳トレーニング） ・ロコモ体操 上記三回を実施し、介護予防の意識付けを行った後サロンとして茶話会を実施。住民同士の交流を図った。</p>	6/13, 10/3, 3/13 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザまつり	<p>目的：ケアプラザを利用する団体が祭りを通して交流、また福祉保健活動に対する関心を高め、積極的な社会参加に繋がる活動を支援または促進していく。</p> <p>内容：ケアプラザを利用する文化系活動団体による展示発表 ・料理団体による食事提供等を行う。</p>	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
団体交流会	<p>目的：ケアプラザを利用する団体が交流、また福祉保健活動に対する関心を高め、積極的な社会参加に繋がる活動を支援または促進していく。</p> <p>内容：ケアプラザを利用する団体の交流と情報交換。</p>	12月 1回